

大作戦シリーズ第4弾! 認め合い、支えあう「ふくしの心」を育てよう!

「みんなでふくし大作戦!」

詳細 社会福祉課 ☎32-6356 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> でみんなでふくし大作戦! 検索

「みんなでふくし大作戦!」はまちぐるみで福祉に取り組むことを目指します!

みんなでふくし大作戦では、「ふくしのまち」をつくるために、様々な事業を行っていますが、その中で地域福祉の要となっている「民生委員児童委員と主任児童委員」について紹介します。

民生委員児童委員って?

みなさんの暮らしを支えるための一番身近な相談員です。困りごとや心配事相談、福祉サービスに関する情報提供、援助を必要とする相談はみなさんの立場に立って対応します。

民生委員児童委員の方に聞いてみました!



民生委員児童委員協議会副会長
加藤 公一さん

民生委員児童委員の仕事は、負担が重い、きつい、ストレスを感じるなど大変なイメージがあり、苦小牧でも担い手が不足している状況です。私は民生委員児童委員を始めて10年以上になりますが、とてもやりがいがある仕事だと思っています。苦労も多いですが、誰かに喜んでもらえる、こんなに嬉しい見返りはほかにありません。民生委員児童委員は「よるず相談員」です。気軽に相談してください!

主任児童委員って?

地域の児童福祉に関することを専門的に担当する児童委員です。子どもたちが健やかに育つように見守り、手助けをし、児童相談所などの公的機関と連携して活動しています。

困ったこと、聞いてみたいことがあったら、あなたの地域の福祉を守る民生委員児童委員、主任児童委員に気軽に相談してください!

自分の地域の民生委員児童委員・主任児童委員を知りたい方は電話で 社会福祉課 ☎32-6354

とまチョップの大冒険

第5話 かがく村でミールを見学

作・まちなか再生主幹 ☎(32)6062

CloseUp

市民の健康は私たちの願い 真心をこめて医療を提供します

苦小牧市立病院

平成18年10月1日に新市立病院が開院してから5年が経過しました。苦小牧市を中心に東胆振、日高医療圏の中核的な役割を持つ市立病院について改めて紹介します

クローズアップ



地域の医療機関と連携して、二次医療機関として質の高い医療を提供します

高度な医療機器による検査や手術を行っています

● 二次医療 / 主に「かかりつけ医」などの一次医療機関からの紹介による高度・専門的な診察、検査、手術、入院などを行います

一部の診療科を除き、紹介状や予約がなくても受診できますが、新患の時にはできるだけ紹介状を持参してください。

日ごろの健康管理や健康相談のために近くの診療所・医院・クリニックなどを「かかりつけ医」としてお持ちになることも検討してください。

● 二次救急医療 / 王子総合病院などの医療機関とともに、中～重症、入院・手術が必要な患者さんの治療を行います

救急で受診する時は、まず一次救急医療機関への受診となりますが、重病や重症が疑われる時には救急車を要請するか、来院前に電話相談を検討してください。他医療機関からの紹介なく受診した場合に、医師の判断で一次救急医療機関の受診をお願いする場合があります。

● 入院 / 急性期の患者さんを中心に診療を行います

回復期や慢性期となった患者さんを「かかりつけ医」や地域の医療機関へ積極的に紹介するなど、退院や退院後に向けたサポートも行っています。

● 周産期医療 / 地域周産期母子医療センターとして産婦人科と小児科が連携し、ハイリスクの妊産婦、低出生体重児、病的新生児の治療などを行っています

担当する地域は広く、胆振、日高を中心に千歳など札幌圏からの搬送もあり、さまざまな病状に対応できるよう東胆振地域では唯一となる、新生児特定集中治療室(NICU)を備えています。

● 高度・専門的医療 / 先進的で高度な機能を持つ機器などによる診察、検査、治療を行います。また、さまざまな専門外来や特殊外来を設置しています

PET/CTやリニアックをはじめとする最新医療機器などの設備を備え、また電子カルテシステムを軸とした医療情報システムにより情報を共有化し、安全で質の高い医療の提供を目指しています。

専門外来・特殊外来

リウマチ・膠原病外来、腎外来、緩和ケア外来、ストーマ外来、ペースメーカー外来、糖外来、内分泌外来、代謝外来、小児科専門外来(神経、児童精神、特殊予防接種、内分泌、慢性疾患、心臓)など

PET/CT

初期のがんや転移・再発などの発見に有効で、一度の検査でほぼ全身を調べることができる機器



リニアック

がんの放射線療法を行う機器



災害に対する取り組み

被災地へ医療救護班を派遣

北海道からの要請を受け、昨年4月に宮城県気仙沼市、5月に岩手県陸前高田市に医師、看護師、薬剤師、事務職員からなる医療救護班を派遣しました。救護班は医薬品、衛生材料、飲料水、食料などを全て持参して被災地入りし、全国から集まった災害派遣チームとともに失われた地域医療の代行と復興に向けた活動を行いました。



災害拠点病院に指定

東日本大震災を機に、災害拠点病院の必要性が高まったこともあり、北海道から災害拠点病院の指定を受けました。(平成23年11月1日) 今後は災害発生時のマニュアル策定、物資の備蓄増強や人材育成など、東日本大震災の被災地での医療救護活動経験も生かしながら、万が一に備えた体制作りをさらに進めていきます。

苦小牧市を中心に東胆振・日高医療圏の二次医療機関として、質の高い医療を提供してまいります

詳細

診療科

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、神経内科、小児科、外科、内視鏡外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科

● 外来休診 : 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

● 所在地 : 清水町1丁目5番20号
● 連絡先 : ☎33-3131(代表)